

地元の建築会社を訪ねて

匠のココロ

三心

春田達也氏

【代表取締役】

この場所に家を建てたい。
だからこそ、選びたいのは
地元の建築会社。
大切な家が家だからこそ、
「この人」に任せたいと思える
人に会おうべく、地元の建築会社で
出会った匠を紹介する

金井さとこ＝編集
edit Satoko Kanai
田澤健一郎＝取材・文
text Kenichiro Tazawa
橋本裕貴＝撮影
photography Hirokazu Hashimoto

「地道な努力」で家づくりに対峙
それができる人が「真の強者」である

小田原市を拠点に注文住宅を手がける三心。代表を務める春田達也さんも、地元箱根を中心とする温泉巡りや暖めた陶板の上に寝る陶板浴など趣味は多彩。中でも長く親しんでいるのが競馬だ。「馬券を買いにくいけど、高校時代から夢中になっていました」

血統、適性、天候、騎手などなど、さまざまな要素を考えて予想すること自体が楽しかった。そして、さっそうと走る馬そのものの姿にも魅せられた。

「当時はオグリキャップやメジロライアンが好きで上り、エリート馬を次々と負かすなど物語性に満ちたオグリキャップ。追い込み型で才能に恵まれつつも惜敗続きで判官、屈辱的人気のあったメジロライアン。いずれもドラマチックな名馬だ。だが、最近の春田さんの馬観は少し変わってきた。『今はキタサンブラックが好きなんですよ』」

2016年度代表馬に選ばれた王者。しかし、オグリキャップやメジロライアンに比べるとドラマ性は少ない。勝つべくして勝っている、といった感の王者である。「メジロライアンとは対照的に先

行逃げ切り型で、追い込み型に迫られても、差されない。差されない強さをもった馬は最高に強い。若いころは追い込み型が好きで、たけど、キタサンブラックのような確実性があるというか、本当に強い勝ち方に慣れますね。負けにくい馬って、そういう馬だと、歳をとったのかな(笑)」

強者と人気は、時に「二」で結びつかない。派手さはないが、強く安定しているゆえに常に勝つタイプの強者はそう。淡々と当たり前のように勝ち続けるファイバーの人氣にもつながりにくい。だが、知っている人は知っている。そんな強者は、派手さはなくとも日々、地道な努力をしているからこそ、負けない「真の強者」であることを。ちなみに春田さんの座右の銘は「地道な努力」だ。

「何歳までにはこうなりたい」という理想があったとして、自分が何もできていない段階から、いさなりそこへは上られませう、少しずつ階段を上っていくステップが必要だ。そうしないと絶対にうまくいかない」

先ほどの競馬の話も、住宅をつくる建築会社に当てはめてみようと、住み手が求めるのは、仕

事ぶりが良かったり悪かったりする不安定な会社ではなく、常に安定した高いクオリティの家づくりができる会社のはずだ。「真の強者」とは「真のプロ」なのだ。「家づくりも地道な積み上げが大事。お客様と話し合いながら、少しずつステップアップしていくほうがいい家ができると思います」

ひとつ強調しておきたいのは、地道である一方、春田さんの家づくりのモットーは「楽しくつくる」ことだ。三心は定番のデザインスタイルを設けず、お客様の要望に合わせて色々なスタイルを提案しているのが特長。

「だから、まず建てたい家、理想のイメージは全てぶつけてほしい。そうじゃないと楽しい家づくりになりませんからね」

その後は「真のプロ」がコストとも相談しながら「地道な積み上げ」で家づくりを進めてくれる。そんな打ち合わせはどのような雰囲気になるのか？ それは春田さんの言葉を拝借させてもらおう。「彼の打ち合わせ風景では笑い声が絶えない。彼の人柄ゆえである。おもしろい笑顔を見せているのは、経験から生み出された自信なのだ」



はるた・たつや●1973年生まれ。静岡県伊豆市出身。専門学校の建築設計を学び、建築会社、設計、現場監督などを歴する。1999年、三心の前身会社である「うへん不動産」が設立。住宅事業を手がけることが始まり、転機。新社名を経て2016年、代表取締役。

【社名】 三心
【住所】 小田原市久野 3067
【電話】 0465-31-0015
【HP】 <http://www.sannsin.com>

匠のココロを深掘る、5つの質問

- Q1 仕事をする上で一番大事にしていることは何ですか？
A お客様と楽しい家づくりができるように心がけています
- Q2 家の中で一番好きな場所とその理由を教えてください
A リビング。家の中で一番多くの時間を過ごして、落ち着く場所だから
- Q3 家をつくる上で一番こだわっているポイントを教えてください
A 毎日、早く帰りたいような家
- Q4 座右の銘、大切にしている言葉、好きな言葉があれば教えてください
A 地道な努力
- Q5 今の夢は何ですか？
A 会社を存続していくこと

今、春田さんが取り組んでいるのが、お見合いパーティーの主催。「出会いが少ない、なんて声も聞かれますので」というのが、一歩。実は「人口減の時代、家を建てる人も少なくなる中、そこで家が生まれれば住宅事業にもつなげるのではないか」という考えもあるという